

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和06年08月14日

計画の名称	芝山町宅地耐震化推進事業（防災・安全）													
計画の期間	令和03年度～令和05年度（3年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	芝山町													
計画の目標	大規模盛土造成地変動予測調査を行い、地震発生時等において危険な可能性のある個所を把握することで、町の総合的な防災対策の推進を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		17	A	17	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3		R5末
1	大規模盛土造成地の安全性を把握する調査（既往資料及び現地踏査により優先度評価）を公表した箇所数			
	第二次スクリーニング（現地踏査、優先度評価）計画を公表した箇所数	0箇所	箇所	41箇所
	現地踏査、優先度評価の計画を公表した箇所数			
2	大規模盛土造成地の安全性を把握する調査（地盤調査等）を公表した箇所数			
	第二次スクリーニング（地番調査等）を公表した箇所数	0箇所	箇所	2箇所
	優先度の高い盛土造成地において、地盤調査等を公表した箇所数			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定	○	避難行動要支援者名簿の提供	○

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	芝山町	直接	芝山町	－	－	大規模盛土造成地の変動 予測調査（芝山町）	第二次スクリーニング計画の 策定（４１箇所）	芝山町	■	■				5		－
	A13-002	宅地耐震	一般	芝山町	直接	芝山町	－	－	大規模盛土造成地の変動 予測調査（芝山町）	第二次スクリーニングの実施 （2箇所）	芝山町			■			12		－
											小計						17		
											合計						17		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
芝山町にて目標値の達成状況等の評価を実施	令和6年8月
	公表の方法
	芝山町のホームページで公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第一次スクリーニングにより明らかになった大規模盛土造成地について、対象地の変動予測調査（造成年代調査、現地調査、優先度調査）を実施し、第二次スクリーニング計画を策定した。優先度の高い盛土造成地2箇所に対して、第二次スクリーニング調査を実施した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
事後評価時点で調査実施箇所数は目標値に達している。今後、優先度の高い盛土箇所を対象に第二次スクリーニング調査を順次実施していく予定であり、今回の評価は、本町の宅地耐震に係る事業進捗を報告するとともに、宅地の安全性を周知していくことを目的としている。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	41箇所	
	最 終 実績値	41箇所	
2			
	最 終 目標値	2箇所	
	最 終 実績値	2箇所	